

# 稲城市民の

## 生命と財産そして、生活を守る！



衆議院議員  
長島昭久

### ～ 多摩川の治水対策を2年繰り上げ実施！ ～

洪水被害を繰り返さぬよう、国土交通省に働きかけ、計画を2年短縮させました！



現地視察を行い、改めて堰の全面撤去を確認

工事は 2021 年度から始まりましたが、今年度は右岸側（稲城市側）で低水護岸やプレキャストボックスなどの設置工事が行われています。

来年度以降は左岸側（府中市側）や河川中央部での工事が予定されており、2025 年度までに完成する見込みです。

工事中は一部の河川敷や遊歩道が通行止めになる場合があります。また、工事車両や機材の搬入・搬出などで騒音や振動が発生する場合があります。ご不便やご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

衆議院議員長島昭久はいち早くこの問題に取り組み、5年計画で進めていた工期を3年に短縮させる等働きかけを行いました。

台風19号の時



●令和元年台風19号において、大丸用水堰付近で計画水位を右岸側（稲城市）で約1.35m超過、左岸側（府中市）で約0.6m超過

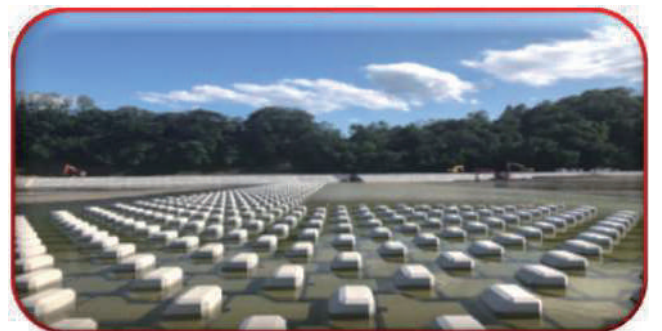
着工前



帯工・取水施設等の施行状況  
(令和5年4月撮影)



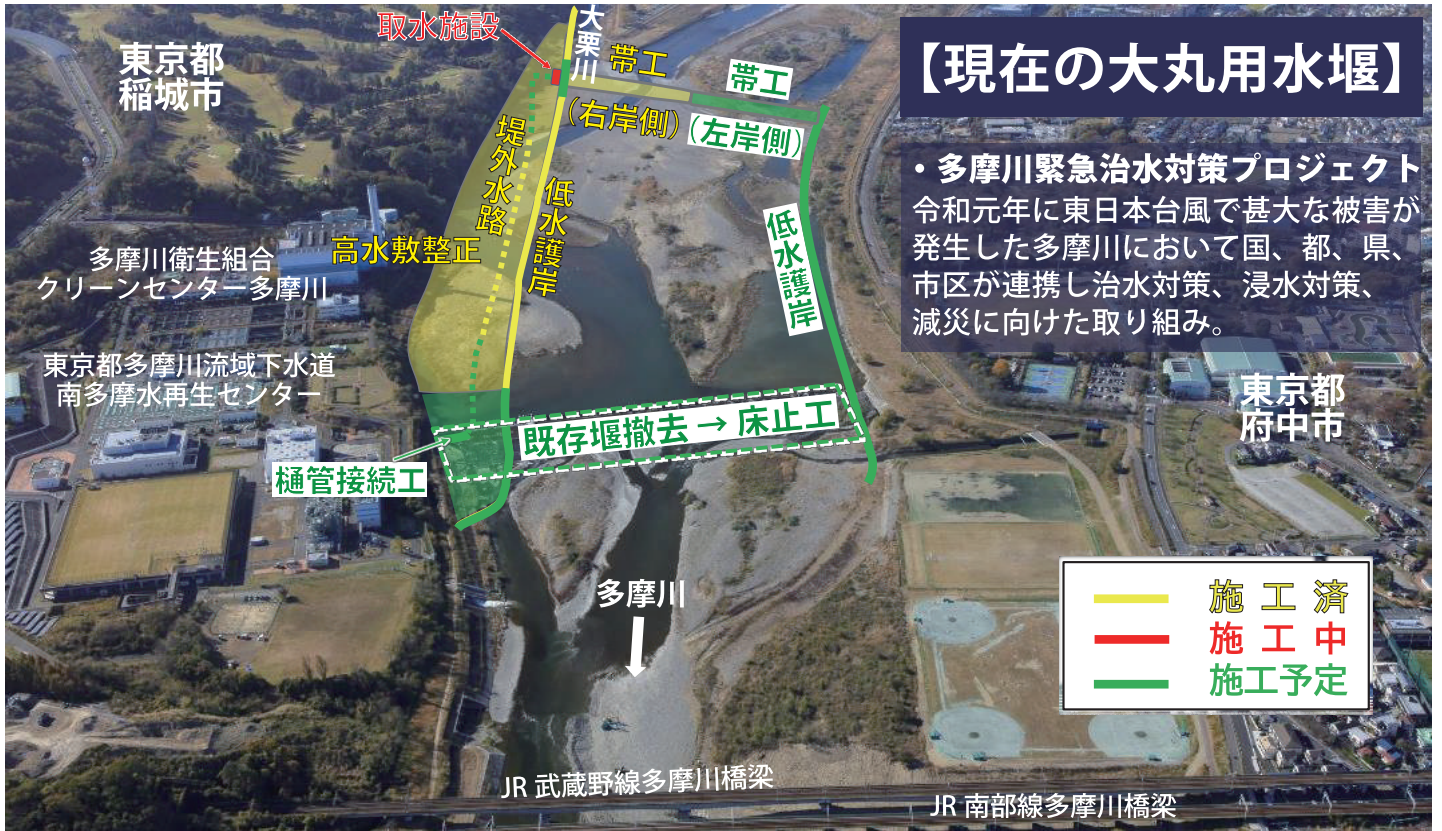
右岸側の帯工等の整備状況  
(令和5年4月撮影)



### 長島昭久プロフィール

自由民主党・衆議院議員（7期目）。東京30区（府中市・多摩市・稲城市）選挙区支部長。  
自民党 国際局長代理。衆議院 安全保障委員会委員。自民党 児童の養護と未来を考える議員連盟会長。  
日本スケート連盟会長、日本スポーツ協会参与、東京都銃剣道連盟会長、東京都ディスクゴルフ協会名誉会長。  
昭和37(1962)年2月17日生まれ。寅年。慶應義塾大学大学院修了。米国ジョンス・ホプキンス大学で修士号取得。  
これまでに、防衛大臣政務官、首相補佐官、防衛副大臣を歴任。趣味は大相撲・スケート観戦、読書、水彩画。妻と娘2人。

# 多摩川緊急治水対策プロジェクト【大丸用水堰全面撤去】



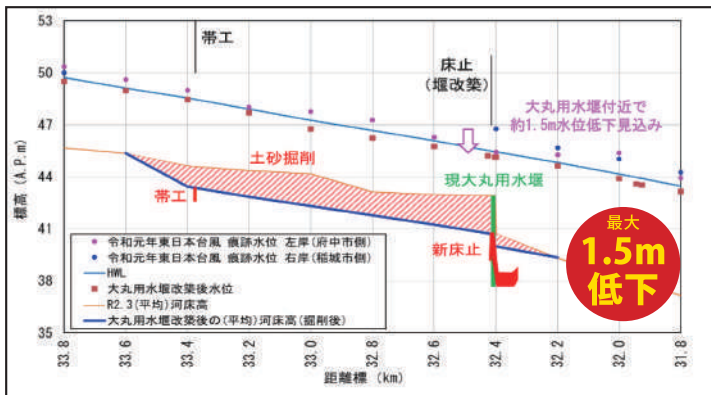
## 【現在の大丸用水堰】

・多摩川緊急治水対策プロジェクト  
令和元年に東日本台風で甚大な被害が発生した多摩川において国、都、県、市区が連携し治水対策、浸水対策、減災に向けた取り組み。

- 施工済
- 施工中
- 施工予定

【令和5年8月末時点】

## 最大1.5m水位が下がります！



多摩川の**大丸用水堰**とは、稲城市と府中市の間にある、多摩川から大丸用水を分水するための堰です。大丸用水は、稲城市平野部を網の目状に広がり、農業用水や生活用水として利用されています。

しかし、この大丸用水堰は、洪水時に多摩川の流れを妨げることで、河川水位を上昇させる原因となっています。**令和元年東日本台風では、大丸用水堰付近で計画高水位を右岸側で約 1.35m 超過、左岸側で約 0.6m 超過**しました。

そこで、国土交通省は、多摩川緊急治水対策プロジェクトの一環として、大丸用水堰の改築工事を行っています。この工事では、現在の堰を撤去し、

## 大丸用水堰改築ロードマップ

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
関係機関協議	関係機関協議				
大丸用水改築		低水護岸	堤外水路 取水施設	帯工	床止(堰改築)
			工事中		大丸用水堰改築(完了)

※本スケジュールは予定であり、今後の工事進捗・関係機関の調整等により変更が生じる場合があります。

床止め工と帯工を設置し、河道断面を切り下げることで、洪水時に多摩川の流れをスムーズにすることを目指しています。また、改築後も大丸用水が取水できるように、取水施設と堤外水路も設置します。

この工事により、**令和元年東日本台風と同規模の洪水に対して、堰付近で約 1.5m の水位低下が見込まれます。**これは、洪水被害を防ぐために非常に重要な効果です。

多摩川緊急対策プロジェクトに関して  
↓詳しくは以下のサイトをご覧ください↓

- ・国土交通省 関東地方整備局 京浜河川事務所
- ・稲城市ホームページ

## 日々の活動を発信中！

